



2016年6月20日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社
代 表 者 名 社 長 松 本 元 春
コ ー ド 番 号 5214 東証第一部
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 津田幸一
TEL 077 (537) 1700

欧州ガラス繊維事業取得に関する覚書締結についてのお知らせ

当社は、本日、PPG Industries, Inc.（以下、「PPG」という。）との間で、PPGの欧州ガラス繊維事業（以下、「対象事業」という。）を取得することに関する覚書（以下、「本覚書」という。）を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件の目的

当社は、本件を実施することにより、①欧州生産拠点の取得によるグローバル供給体制の強化、②主力製品であるチョップドストランドの拡販、③その他のガラス繊維製品のラインアップの充実によるガラス繊維事業の拡大を目指します。また、上記対象事業と当社のガラス繊維事業とは補完的關係にあることから事業成長のシナジーが得られるものと判断し、今般、本覚書を締結いたしました。

当社は現在、今年度から2018年度までの3か年を対象期間とする中期経営計画「EGP2018」に取り組んでいます。「EGP2018」では、自社のリソースによる事業拡大に加えて、M&A やアライアンス戦略等の具体化を幅広く検討するため、戦略的投資として500億円の枠を設定しています。また、事業ポートフォリオの改善に向け、ガラス繊維事業を含む「機能材料・その他」分野の事業拡大を基本方針の1つに掲げています。

当社としては、本件により「EGP2018」を推進するとともに、バランスの取れた事業ポートフォリオを構築し、特殊ガラスの総合メーカーとして持続的な成長を目指してまいります。

2. 本件の概要

(1) 対象資産

PPG Industries (UK) Limited が保有する Wigan 工場（英国 Wigan 市）のガラス繊維事業に係る資産及び PPG Industries Fiber Glass B.V.（オランダ Hoogeveen 市）の全株式

(2) 対象事業取得のための先行条件

- ・上記（1）PPG Industries Fiber Glass B.V. の株式取得に関連する従業員評議会との協議手続きが完了すること
- ・対象事業取得に関し、関係各国の競争当局の承認を得ること

3. 今後の主なスケジュール（予定）

PPG Industries Fiber Glass B.V. の株式取得に関連する従業員評議会との協議開始	2016年6月
関係各国の競争当局の審査申請	2016年6月
本件対象事業取得に係わる契約の締結	2016年下期
クロージング	2016年下期

4. 業績への影響

クロージング時期が現時点では未定であるため、2016年12月期の業績予想には織り込んでおりません。

以上

【ご参考】

(対象事業の概要)

	PPG Industries (UK) Limited Wigan 工場 (英国)	PPG Industries Fiber Glass B.V. (オランダ)
主要製品	樹脂強化用ロービング	樹脂強化用チョップドストランド
主な用途	風力発電用ブレード、自動車部品用複合材料	自動車部品用複合材料
総資産	約90百万ユーロ	
売上高	約150百万ユーロ	
従業員数	約550名	

(PPG の概要)

社名	PPG Industries, Inc.
本社	米国ペンシルバニア州
設立	1883年
事業	塗料、コーティング剤、ガラス等の製造販売
年間売上高	15,330百万ドル